

平成 23 年 6 月 25 日に鹿児島県南九州市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

平成 23 年 6 月 25 日 19 時頃に鹿児島県南九州市知覧町塩屋^{ちらんちょうしおや}で突風が発生し、住家の屋根瓦損壊などの被害が発生しました。このため、鹿児島地方気象台は 6 月 26 日に気象庁機動調査班を派遣して現地調査を実施しました。

結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性はあるが特定に至らなかった。

(根拠)

- ・被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・被害や痕跡は帯状に分布していた。
- ・被害から推定した風向は多くが南からの風であるが、一部に別の風向がみられた。

(特定に至らなかった理由)

- ・聞き取り調査から、現象の特定に結びつく目撃情報や証言が得られなかった。

(2) 強さ (藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールで F0 と推定した。

(根拠)

- ・複数の非住家で一部損壊が見られた。
- ・複数の住家で屋根瓦の捲れや落下があった。
- ・一棟の住家で屋根瓦が飛散していたが、周辺の状況から F1 の可能性は低いとみられる。

(3) 被害範囲

現地調査の結果、被害範囲は長さ約 200m、幅約 50mであった。

* この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
鹿児島地方気象台 防災業務課
電話：099-250-9919